

令和6年度9月補正予算（案）の主な事業

参 考 資 料

徳 島 県

目 次

頁

【魅力度UP】

■人材確保対策の推進

- | | | | |
|-----|-------------------------------|-----------|---|
| (1) | 医師の働き方改革の推進 | 【保健福祉部】 | 1 |
| | ⑧ 地域医療勤務環境改善体制整備特別事業 | | |
| | ⑧ 勤務環境改善医師派遣等推進事業 | | |
| (2) | ⑧ 外国人材受入支援事業 | 【生活環境部】 | 2 |
| (3) | ⑧ とくしま農林水産業「外国人材」活躍・ステップアップ事業 | 【農林水産部】 | 3 |
| (4) | ⑧ 徳島型「施設園芸」チャレンジ支援事業 | 【農林水産部】 | 4 |
| (5) | ⑧ 地方路線バス運転手確保支援事業 | 【生活環境部】 | 5 |
| (6) | ⑧ にし阿波発「ながら旅で」人材確保事業 | 【西部総合県民局】 | 6 |
| (7) | ⑧ 徳島県職員確保対策事業 | 【企画総務部】 | 7 |

■賃上げや生産性向上、物流効率化の促進

- | | | | |
|------|--------------------|---------|----|
| (8) | 賃上げ応援！生産性向上投資促進事業 | 【経済産業部】 | 8 |
| (9) | ⑧ トラック人材確保・物流効率化事業 | 【経済産業部】 | 9 |
| (10) | 農業水利施設・省エネルギー化推進事業 | 【農林水産部】 | 10 |

■大阪・関西万博を契機とした観光立県の推進

- | | | | |
|------|---------------------------------|-------------------|----|
| (11) | 2025年大阪・関西万博を契機とした認知度向上・誘客促進の実施 | 【観光スポーツ文化部】 | 11 |
| | ⑧ くるぞ、万博。いくぞ、徳島プロモーション事業 | | |
| | ⑧ 「2025年大阪・関西万博」誘客促進事業 | | |
| (12) | ⑧ 大阪・関西万博に向けた関西パビリオン催事企画実施事業 | 【観光スポーツ文化部・経済産業部】 | 12 |
| (13) | 観光施設長寿命化事業 | 【観光スポーツ文化部】 | 13 |

■魅力的な地域づくり

- | | | | |
|------|--|-------------|----|
| (14) | ⑧ とくしままるごとエンタメ化事業 | 【観光スポーツ文化部】 | 14 |
| (15) | ⑧ 「徳島ファン」創出・拡大事業 | 【生活環境部】 | 15 |
| (16) | 「とくしまマラソン」開催支援
とくしまマラソン支援事業
次代につなぐ！「とくしまマラソン」魅力アップ事業 | 【観光スポーツ文化部】 | 16 |

■国際的な人流・商流の拡大

- | | | | |
|------|--------------------------|-------------|----|
| (17) | ⑧ 世界に開かれた徳島へ！国際定期便利用促進事業 | 【観光スポーツ文化部】 | 17 |
| (18) | ⑧ 「新地域商社」スタートダッシュ事業 | 【経済産業部】 | 18 |
| (19) | ⑧ 農林水産物フライト輸出拡大事業 | 【農林水産部】 | 19 |

【安心度UP】

■防災・減災対策の推進

- | | | | |
|------|---------------------|---------|----|
| (20) | ⑧ 県万代庁舎サーバールーム強靱化事業 | 【企画総務部】 | 20 |
|------|---------------------|---------|----|

■社会福祉の充実

- | | | | |
|------|----------------------|----------|----|
| (21) | 放課後子ども総合プラン推進事業 | 【こども未来部】 | 21 |
| (22) | ⑧ 就労促進・日常生活フォローアップ事業 | 【保健福祉部】 | 22 |
| (23) | 地域介護総合確保施設整備事業 | 【保健福祉部】 | 23 |

医師の働き方改革の推進

【令和6年度9月補正予算額 150,000千円】

地域医療提供体制を確保しつつ、医師の働き方改革を推進するため、国要領において定める医療機関が実施する「医師の時間外・休日労働時間」を短縮する取組を支援する。

(1) (新) 地域医療勤務環境改善体制整備特別事業 100,000千円

高度技能を習得できる医師育成医療機関に対して、「労働時間短縮計画」に定めた医師の勤務環境改善に係る総合的な取組を支援する。

【補助率】

- ・ハード事業1/2、ソフト事業10/10

【事業費の内訳】

- ・補助金 100,000千円

(2) (新) 勤務環境改善医師派遣等推進事業 50,000千円

地域において重要な役割を担っており、長時間労働医師が所属する医療機関へ医師派遣を行う医療機関を支援する。

【補助額】

- ・派遣医師1人当たり1,250千円/月

【事業費の内訳】

- ・補助金 50,000千円

お問い合わせ先：医療政策課（088-621-2366）

⑨ 外国人材受入支援事業

【令和6年度9月補正予算額 6,000千円】

新たな「育成就労制度」の創設を見据え、外国人材の受入環境整備を早急に行う必要があるため、県内企業等における外国人の雇用状況やニーズなどの実態調査を実施するとともに、外国人雇用に関する相談窓口を設置し、外国人材の受入れ・定着に向けた包括的な支援の充実に取り組む。

【1】外国人雇用実態調査：5,000千円

県内企業等における外国人材の活躍促進策に資するため、県内事業所及び関連団体を対象に、外国人の雇用状況や受入に係る課題、優良事例等の調査を実施する。

【2】外国人雇用に関する相談窓口の設置：1,000千円

外国人材の円滑な受入れを支援するため、県内企業等を対象とする外国人材の採用手続きや在留資格等に関する相談窓口を設置する。

【3】事業費の内訳

- ・ 委託料：5,800千円
- ・ 事務費：200千円

お問い合わせ先：労働雇用政策課（088-621-2348）

⑨ とくしま農林水産業「外国人材」活躍・ステップアップ事業

【令和6年度9月補正予算額 5,000千円】

農林水産業における生産力の向上や生産規模の拡大を図り、所得向上につなげるため、重要かつ身近な労働者である「外国人材」を経営の中核となる「人財」へと育成し、定着を図る「モデル」を構築するとともに、県内農業法人等への横展開に取り組む。

【1】「外国人材育成・定着モデル」の構築・横展開

「外国人材の在留資格のステップアップ」を図るとともに、外国人材の持つ能力を最大限発揮し、組織内で活躍できるように、

- ・外国人材のスキルアップに必要な新たな知識・技能の取得（業務に必要な資格等の習得等）
- ・外国人材の特性を最大限活用したビジネス展開（母国語を活用した農林水産物の輸出等）
- ・能力に見合ったポストの提供や安心して就労できる環境づくり（執務室や休憩室の機能向上等）

などの取組事例を集約した「外国人材育成・定着モデル」を構築する。

また、広報活動に用いる動画等のコンテンツを作成し、県内農業法人等へ周知することにより、「モデル」の横展開を図る。

【2】事業費の内訳

- ・委託料：5,000千円

⑨ 徳島型「施設園芸」チャレンジ支援事業

【令和6年度9月補正予算額 10,000千円】

集約的で高収益が期待できる施設園芸への新規就農を推進するため、遊休農業用ハウスの実態調査やマッチングを実施するとともに、低コスト農業用ハウスの実証と普及啓発を実施することにより、低リスクで施設園芸に挑戦できる「徳島型『施設園芸』チャレンジ経営モデル」の構築と実装を進める。

【1】遊休農業用ハウスの実態調査とマッチングの実施：4,000千円

新規就農者への遊休農業用ハウスの有効活用を促進し、施設園芸への挑戦を後押しするため、

- ・遊休農業用ハウスや、遊休化が見込まれる農業用ハウス等の実態調査
- ・得られた調査結果をもとに新規就農者とのマッチング

などを実施する。

【2】低コスト農業用ハウスの実証と普及啓発：6,000千円

一般的な農業用ハウスよりも安価で、自家施工可能な「単管パイプ」等の建築資材を用いた「低コスト農業用ハウス」の実証と導入を図るため、

- ・徳島型の「低コスト農業用ハウス施工マニュアル」の開発・普及
- ・新規就農者等を対象とした施工講習会の開催

などを実施する。

【3】事業費の内訳

- ・委託料：7,000千円
- ・事務費：3,000千円

お問い合わせ先：農林水産総合技術支援センター経営推進課（088-621-2429）

⑨ 地方路線バス運転手確保支援事業

【令和6年度9月補正予算額 2,500千円】

路線バスの運転手不足を解消するため、職務上、大型自動車免許の保有率が高く、バス運転手への転換が容易な退職予定自衛官や消防士等、幅広い人材を確保するための就職説明会や二種免許取得に要する費用の一部を支援する。

【補助対象】

- ・ 県内を運行する幹線系統バス事業者

【対象経費】

- ・ 就職説明会や運転体験会の開催、大型二種免許取得助成など路線バス事業者が行う運転手確保に向けた取組に要する経費

【補助内容】

- ・ 補助率：1／2

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：2,500千円

⑨ にし阿波発「ながら旅で」人材確保事業

【令和6年度9月補正予算額 2,000千円】

働き方の多様化に伴いパートや副業・兼業などスポットワーク市場が拡大する中、「短期間を地方で働きながら旅する」若者が増加しており、潜在的労働力として注目されている。

そこで、人手不足に苦慮する県内企業に対し、新たに、民間の「人材マッチングサービス」を活用した都市部からの人材確保を積極的に支援するとともに、関係人口・交流人口の創出・拡大による持続可能な地域づくりを推進する。

【事業内容】

民間の「人材マッチングサービス」の普及啓発及び活用促進

- ・「スポットワーク・マッチングサービス」活用に関する講習会
- ・県内企業における先進的な取組事例の紹介
- ・サービス活用への自社紹介ページや求人ページの作成などIT専門家による伴走支援

【事業費の内訳】

- ・委託料：1,800千円
- ・事務費：200千円

お問い合わせ先：地域創生観光部（0883-53-2043）

⑧ 徳島県職員確保対策事業

【令和6年度9月補正予算額 5,000千円】

今後約15年でベテラン層が大量に定年を迎え、少子化による受験対象者の減少が見込まれる状況においても、未来の県庁を支える人材を確保し、安定的な県政運営を図るため、体系的かつ効果的な採用活動等を実施する。

【1】徳島県庁インターンシップの実施：1,860千円

県が行う業務内容、社会的役割等について理解を深め、大学生等が将来の進路選択の一つとして考慮する機会のある場とするため、県職員（会計年度任用職員）として、1ヶ月程度にわたる実践的な業務に携わることができる「長期インターンシップ」を新たに実施する。

【2】職員確保に向けた徳島県及び県職場の魅力発信：2,500千円

ターゲットを絞った効果的・効率的な宣伝により職員を確保するため、徳島県及び県職場の魅力発信動画を作成し、SNSでプッシュ型のPRを行う。

【3】リクルート等活動：640千円

優秀な人材を確保するため、県出身者が在籍している県外大学を中心にリクルート活動を展開するとともに、先進自治体への調査・研究（試験制度、リクルート方法など）を行う。

【4】事業費の内訳

- ・委託料：2,500千円
- ・事務費：2,500千円

お問い合わせ先：人事課（088-621-2042）

賃上げ応援！生産性向上投資促進事業

【令和6年度9月補正予算額 300,000千円】

エネルギー・資源価格の上昇や物価の高騰、深刻化する人手不足など、厳しい事業環境にある中、県内企業の持続的な賃上げに向け、DX・ビジネスモデルの変革に向けた取り組みを促進するため、生産工程やサービス提供方法の改善に必要な設備・システム投資に要する経費の一部について補助を行う。

【補助対象】

- ・ 県内中小企業者等

【補助要件】

- 補助事業実施期間内に、全ての事業の手続きが完了する事業であり、次の要件を全て満たす3～5年の事業計画を策定すること
- ・ 自社の課題を踏まえ、その解決策として進めるDXに係る取組みであること
 - ・ 事業計画期間において、付加価値額を年率平均3%以上増加、または従業員一人当たりの付加価値額を年率平均3%以上増加させること
 - ・ とくしまDX推進センターの支援を受け、DX推進計画を策定して取り組む事業であること
 - ・ 補助事業は「モデル事業」として公開することを基本とし、県内の企業DXの推進に協力すること

【対象経費】

- ・ 生産性向上に資する設備投資等に要する経費（機械装置・システム構築費、専門家経費、外注費など）

【補助内容】

- ・ 補助額（上限額）：10,000千円 ※事業費全体が3,000千円を超える事業に限る
- ・ 補助率：1/2（ただし、大幅な賃上げを行う場合は2/3）

※大幅な賃上げ：給与支給総額を年平均6%以上増加、かつ事業場内最低賃金を年額45円以上の水準で引上げること

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：290,000千円
- ・ 事務費：10,000千円

お問い合わせ先：経済産業政策課（088-621-2757）

⑨ トラック人材確保・物流効率化事業

【令和6年度9月補正予算額 104,000千円】

2024年4月よりトラックドライバーへの時間外労働上限規制が適用され、輸送能力不足が深刻化する中、魅力ある労働環境を確立し、ドライバー人材を確保するため、荷待ち・荷役時間削減等の物流の効率化に資する設備投資に要する経費や若年層・女性・外国人等の多様な人材確保のための環境整備に要する経費の一部について補助を行う。

【補助対象】

- ・ 県内トラック事業者及び荷主事業者（荷主事業者は対象経費の（１）～（４）のみ対象）

【対象経費】

- ・ 物流の効率化
 - （１）輸送の効率化に資する機器・システムの導入
 - （２）荷役作業の効率化を図る機器等の導入
 - （３）共同配送や中継輸送の実施
 - （４）荷待ち時間の短縮に資する施設等の整備・改修
- ・ 若者・女性・外国人その他の多様な人材確保
 - （５）職場の環境整備
 - （６）就職説明会・研修の開催、資格取得支援

【補助内容】

- ・ 補助額：（上限額）2,000千円 （下限額）500千円 （（４）については、（上限額）10,000千円）
- ・ 補助率：1／2

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：100,000千円
- ・ 事務費：4,000千円

お問い合わせ先：経済産業政策課（088-621-2315）

農業水利施設・省エネルギー化推進事業

【令和6年度9月補正予算額 31,600千円】

食料の安定供給や、洪水防止等の多面的機能を有する公共性・公益性の高いインフラである農業水利施設の機能を安定的に発揮させ、農作物の生育への気候変動の影響を軽減するとともに、食料生産・供給体制の強化を図るため、農業水利施設の省エネルギー化を進め、エネルギー価格高騰の影響を受けにくい農業水利システム（管理手法、設備）への転換に取り組む施設管理者に維持管理費の一部を補助する。

【補助対象】

- ・ 農業水利施設を管理する土地改良区・水利組合のうち、維持管理費に占める電気料金の割合が25%以上の団体

【補助要件】

- ・ 電力使用量・燃料使用量の2割削減を目指すための「省エネルギー化推進計画（R7～R9）」を策定し、実施すること。
※省エネ化取組例：節水による送水量の削減、電力契約の適正化、高効率モーターへの更新等

【補助率】

- ・ 令和6年5月～9月の電気料金高騰分の70%以内

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：31,600千円

お問い合わせ先：農山漁村振興課（088-621-2437）

2025年大阪・関西万博を契機とした認知度向上・誘客促進の実施

【令和6年度9月補正予算額 19,000千円】
【令和7年度債務負担行為設定額 32,000千円】

「2025年大阪・関西万博」や同年に本県で開催される「ISTS」、「食育推進全国大会」を契機として、本県の認知度を向上させるため、戦略的な「認知度向上プロモーション」を展開するとともに、万博会場を核として本県への誘客促進を図るため、効果的な「来県インセンティブ」を提供する。

※ISTS：宇宙技術および科学の国際シンポジウム

(1) ① くるぞ、万博。いくぞ、徳島プロモーション事業 15,000千円

万博をはじめとするイベントや観光・食・ビジネス等に関係する庁内メンバー及びPRの専門家等とともに、「プロモーション効果を最大化するための広報戦略」を策定し、万博100日前となる2025年1月から、SNSの運用・広告配信をはじめ「各種媒体による情報発信」を展開する。

【事業費の内訳】

- ・委託料：14,000千円
- ・事務費：1,000千円

(2) ① 「2025年大阪・関西万博」誘客促進事業 4,000千円

【令和7年度債務負担行為】32,000千円

万博会場に設置する「徳島パビリオン」の来場者等に対し、関西地域から徳島へアクセスするための交通料金を割引するとともに、当該インセンティブを積極的かつ効果的に周知する。

【事業費の内訳】

- ・委託料：4,000千円

お問い合わせ先：万博推進課（088-621-2130）

⑨ 大阪・関西万博に向けた関西パビリオン催事企画実施事業

【令和6年度9月補正予算額 15,200千円】
【令和7年度債務負担行為設定額 45,200千円】

本県の自然・文化・産業の発信や未来を担う若者の育成のため、関西パビリオンの多目的エリアで実施する催事の企画準備を行う。

【1】「徳島のなつやすみ」魅力発信イベントの開催（7/22-7/28）：2,000千円

県内への誘客を促進するため、子どもたちの夏休み序盤（7/22-7/28）に合わせ、県内各市町村及びDMO等と連携して、ウォーターアクティビティをはじめとした徳島の自然、歴史、伝統文化等が体験できるプログラムを実施する。

【2】「SDGs + Beyond」Tokushima SPACEの開催（10/8-10/10）：6,000千円

県内企業の海外発信を促進するため、大阪・関西万博テーマウィークの「SDGs + Beyond」に合わせ、宇宙やフードテックなどをテーマとして、来場者が本県のテクノロジーや製品に触れ、未来を体感できるイベントや物販、パネルディスカッションを開催する。

【3】「若者主体のプレゼンテーション大会」等の開催（10/11-10/13）：7,200千円

徳島の未来を担う若者を育成するため、万博の機会を最大限活用し、大阪・関西万博に携わる各分野で活躍するトップランナー等を招聘した「若者との事前交流会」のほか、催事期間における若者主体の「プレゼンテーション大会」及び「徳島の魅力発信ステージ」を開催する。

【4】事業費の内訳

・委託料：12,910千円 ・事務費：2,290千円

お問い合わせ先：【1】【3】万博推進課（088-621-2130） 【2】産業創生・大学連携課（088-621-2124）

観光施設長寿命化事業

【令和6年度9月補正予算額 27,830千円】

「大阪・関西万博」や「大鳴門橋自転車道の開通」を見据え、大鳴門橋架橋記念館の「4K360°シアターawa」の 프로젝ターを更新し、施設利用者の満足度向上に取り組む。

【1】4K 프로젝ターの更新：27,830千円

- ・4K 프로젝ター6台を更新することにより、映像の品質を改善し、施設利用者の満足度向上に取り組み、更なる観光誘客の促進を図る。

【2】事業費の内訳

- ・事務費：27,830千円

⑧ とくしままるごとエンタメ化事業

【令和6年度9月補正予算額 60,000千円】

本県ならではのコンテンツを発掘・充実させた集客力の高いイベントにより、県内外からの観光誘客の促進及び地域経済の活性化を図り、県下全域の新たなにぎわいを創出するため、民間団体等が開催する大規模イベントに要する経費の一部を補助する。

【補助対象】

- ・要件を満たすイベントを実施する民間団体等

【補助要件】

- ・基本要件：県内外から10,000人以上の参加が見込めるイベント（令和7年9月まで）
- ・加算要件：一定の参加者数・経済効果、イベントの種類、ふるさと納税の活用等

【対象経費】

- ・イベント開催に要する経費

【補助内容】

- ・補助額（上限額）：1,000万円（加算要件を満たす場合は、最大3,000万円）
- ・補助率：2／3

【事業費の内訳】

- ・補助金：60,000千円

⑨ 「徳島ファン」創出・拡大事業

【令和6年度9月補正予算額 11,630千円】

本県と多様な形で継続的な関わりを持つ関係人口「徳島ファン」のさらなる創出・拡大を図るため、県内大学出身者をはじめ「徳島ゆかり」の方への継続的な情報発信を行うとともに、地域とのかかわりを通じて、「地域おこし協力隊」応募者の掘り起こしや裾野拡大に繋げるため、県外在住の若者等が一定期間滞在し、徳島で働きながら「とくしま暮らし」を体感する「ワーキングホリデー」を実施する。

【1】大学同窓会・県人会等への周知・広報：4,630千円

県内大学出身者をはじめ「徳島ゆかり」の方への会報誌、総会の場など多様な機会を捉えた継続的かつ効果的な情報発信を行うとともに、移住フェア等の場で活用できる訴求力の高い動画を制作する。

【2】ワーキングホリデーの実施：7,000千円

地域おこしに興味のある県外在住の若者やJETプログラム経験者をはじめとした外国人が徳島で働きながら地域住民との交流や自然・文化等に触れ、その魅力を情報発信する「ワーキングホリデー」を実施する。

【3】事業費の内訳

- ・委託料：10,300千円
- ・事務費：1,330千円

お問い合わせ先：労働雇用政策課移住交流室（088-621-2701）

「とくしまマラソン」開催支援

【令和6年度9月補正予算額 48,000千円】

(1) とくしまマラソン支援事業

30,000千円

県民のスポーツ振興、交流人口の増加による地域活性化を図るため、国籍や年齢、障がいの有無などに関わらず、多様なランナーが参加できる「とくしまマラソン2025」の開催を支援する。

【事業費の内訳】

- ・負担金：30,000千円

(2) 次代につなぐ! 「とくしまマラソン」魅力アップ事業

18,000千円

「とくしまマラソン2025」において、とくしまマラソンの魅力アップに資する取組を実施し、本県の魅力発信につなげるとともに、にぎわい創出を図る。

【実施内容】

- ・**新**マラソンと同日開催の「ファンラン」を「チャレンジラン」に改称し、一部の部門において「生活用車いす」での出走を可能とするとともに、「高校生」等を対象としたマラソンコースの一部を走る部門を創設
- ・ステージイベントや、徳島の食のブースを楽しめる「当日イベント」の実施

【事業費の内訳】

- ・負担金：18,000千円

お問い合わせ先：スポーツ交流課 (088-621-2313)

⑨ 世界に開かれた徳島へ！国際定期便利用促進事業

【令和6年度9月補正予算額 20,000千円】

国際定期便の安定運航を図るため、
徳島阿波おどり空港からのアウトバウンド利用に向けた情報発信や利用促進策を実施する。

【事業内容】

県内メディアを対象とした就航先への現地視察（ファムツアー）や、SNSを活用した情報発信に加え、国際定期便利用者へのアンケート等による実態調査を行うモニターツアー催行への支援、県民が集まる機会を捉えた国際線利用促進イベントを実施する。

【事業費の内訳】

- ・委託料：11,000千円
- ・補助金：8,000千円
- ・事務費：1,000千円

お問い合わせ先：観光政策課（088-621-2290）

①「新地域商社」スタートダッシュ事業

【令和6年度9月補正予算額 40,000千円】

県産品の魅力向上や新たな販路開拓などを推進し、県内事業者の持続的発展を図るため、民間のノウハウを最大限に活用し意欲的な事業者をサポートする「官民一体によるワンストップ組織」となる「新たな地域商社」を設立するとともに、県産品のトータルブランディングやプロモーション、県内事業者の国内外での事業活動をサポートする。

【1】新地域商社の体制整備：9,000千円

- ・官民一体によるワンストップ組織である「新たな地域商社」の体制整備に要する経費を支援する。

【2】キックオフプロモーションの実施：31,000千円

- ・専門的な知見を持つスタッフを配置し、消費者やバイヤーをターゲットに県産品を訴求するための県産品のブランド化や、国内外で新たな販路開拓を図るためのプロモーションイベントを開催する。
- ・国内外の消費者への新たな「情報発信・販売拠点」を設置し、県産品のブランド強化や新たな海外販路開拓を支援する。

【3】事業費の内訳

- ・委託料：27,500千円
- ・補助金：9,000千円
- ・事務費：3,500千円

お問い合わせ先：経済産業政策課商務流通室（088-621-2321）

⑨ 農林水産物フライト輸出拡大事業

【令和6年度9月補正予算額 4,000千円】

国際定期便の就航を見据え、生産地直送の「高い鮮度」を強みに、県産農林水産物等の輸出拡大を図るため、現地バイヤー等を招聘した産地ツアーや商談会を実施し、新たな販路の開拓を支援するとともに、航空便を活用した輸送試験により、輸送技術や通関等のノウハウを確立する。

【1】産地商談会の開催：2,400千円

航空便を活用した販路拡大のため、現地バイヤーや県内商社を招聘し、県産農林水産物等の魅力を体感していただく産地ツアーや県内事業者との商談会を開催する。

- ・主な品目：いちご、しいたけ、キウイ、かんきつ加工品、酒類など

【2】輸送試験の実施：1,600千円

徳島阿波おどり空港を活用した航空便による輸出促進に向け、品目に応じた適切な輸送方法・輸送時期等の検証や通関・検疫対応を確認する輸送試験を実施する。

【3】事業費の内訳

- ・委託料：3,600千円
- ・事務費：400千円

お問い合わせ先：とくしまブランド推進課（088-621-2414）

⑨ 県万代庁舎サーバールーム強靱化事業

【令和6年度9月補正予算額 10,288千円】

能登半島地震をはじめ、昨今の頻発化・激甚化する災害に対応するため、県の基幹ネットワーク機器を保管するサーバールームの耐災害性能をより一層高め、庁内ネットワークの維持と業務継続性の確保を図る。

【1】サーバールーム基幹室の強靱化：10,288千円

基幹ネットワーク機器を搭載するラックの免震化等を実施し、万代庁舎のサーバールーム内の基幹室における耐災害性能の向上に取り組む。

- ・ 工期：令和6年12月頃から令和7年3月まで
- ・ 内容：移動棚の撤去
免震装置の設置
免震化対応ラックの新設
ケーブルラックの取付
分電盤工事

【2】事業費の内訳

- ・ 委託料：10,288千円

放課後子ども総合プラン推進事業

【令和6年度9月補正予算額 10,310千円】

放課後児童クラブの受け皿を確保し、放課後児童対策の推進を図るため、市町村が実施する放課後児童クラブの施設整備に対する補助を行う。

【補助内容】

市町村が実施する放課後児童クラブの整備に要する経費

- ・ 事業実施計画
1市1施設（改築）
- ・ 補助率 1 / 3

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：10,310千円

お問い合わせ先：青少年・こども家庭課（088-621-2176）

⑨ 就労促進・日常生活フォローアップ事業

【令和6年度9月補正予算額 9,000千円】

生活保護受給者の自立助長の促進策として、就職氷河期世代への就労促進支援や障がいを抱える方の状況に応じた自立支援などの関係機関と連携した支援を実施することにより、地域が必要とする人材確保に向けた「総合的なフォローアップ支援」を展開する。

【1】日常生活フォローアップ：5,000千円

金銭管理能力に課題がある被保護者に対して、日常生活や金銭管理の教育支援を行うことにより、意識の啓発を促し、自立への意欲や能力の向上を図る。

【2】社会生活フォローアップ：1,400千円

多様で複雑な課題を抱える被保護者に対して、関係機関と連携した支援体制を構築し、社会参画・復帰へ一人一人に寄り添った相談支援を実施することで、それぞれの状況に応じた自立の推進を図る。

【3】就労促進フォローアップ：2,600千円

被保護者の就労・自立を促進するための生活保護制度の改正に伴う、新生活の立ち上げを支援する「進学・就職準備給付金」の支給、就労時に支給される「就労自立給付金」のインセンティブ強化に対応したシステム改修を行う。

【4】事業費の内訳

・委託料：9,000千円

地域介護総合確保施設整備事業

【令和6年度9月補正予算額 28,270千円】

地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律に基づく「地域医療介護総合確保基金」を活用し、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域包括ケアシステムの構築」に向けた、「地域密着型サービス」等、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を支援するため、介護施設等の事業者に対し、施設整備等に係る経費の一部について補助を行う。

※令和6年度国の補助単価引上げへの対応

【補助対象】

- ・ 介護施設等の整備事業を実施する市町村及び民間事業者等

【補助内容】

- ・ 対象経費：事業者等が行う介護サービス提供体制の整備等に要する経費の一部
- ・ 補助率：定額

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：28,270千円

お問い合わせ先：長寿いきがい課（088-621-2159）